

# 専攻建築士紹介



(株)岡本建築設計事務所  
岡建工事(株)

岡本 博

〔設計専攻〕

〔生産専攻〕

## 専攻建築士制度 —ものづくりを讃える制度として—

東京建築士会でも、いよいよ専攻建築士制度が動き出した。

今まで各分野で活躍してきた建築士たちに、その仕事ぶりを正しく評価して、広く一般のユーザーにもわかりやすくしようとする制度と受け止めている。

社会が複雑になり、情報が氾濫する一方で、細部はブラックボックス化して、家電も自動車も医療も教育さえもますます見えにくくなっている。

ものをつくる人間にとっては、おそらくあまりにせわしなく、煩雑な世界になってしまった。ものづくりがものから離れ、人から離れつつある。

そこで、今一番危機に瀕しているのは“信頼関係”。建築には特に重い関係と思う。(= 創り出される過程が多様で複雑で分かり難いから)

信頼という本来人と人、心と心で結ばれるべき絆が、どうしても他のこと(= 制度)に頼らざる得なくなった。専攻建築士制度は、その助けになると信じるにたる制度だと思ふ。なぜならこの制度は、実務を実践力と評価し、社会貢献と共に、建築への責任ある態度を表現する制度だから……

例えば、建築について何を誰に問えばよいのかという困難な問題についても明るさを感じさせてくれる。ユーザーの不安を少しでも和らげ信頼関係の絆を深める助けになる。良い仕事をし続けることが、新しい仕事に繋がる。地道でも、じっくりと誠実に仕事をするを讃える制度として大きく成長してほしい。

世知辛い世の中は、人と人が、人とものが、あたたかくなりあえなくなってきたからだろう。人のぬくもりやよるこびが、見えにくく感じにくくなってきたからだろう。

ものづくりは、人ともとの関わりを通して、人と人の関わりを道筋を示唆する大切な所作だと考えたい。少なくとも建築の現場からは、そう思う。